

文化庁 2019年度予算(案) 山村振興関係

文化芸術による子供育成総合事業

◆内容

2019年度予算(案) 5,294,057千円
(前年度当初予算額 5,274,040千円)

※ 平成29年度実績(山村): 28都道府県の149校で巡回公演事業を実施。

子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成することを目的とする。

- 巡回公演事業：小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による実演芸術(オーケストラ、演劇、バレエ、能などの他、新たにメディア芸術を追加した15種目)の巡回公演を実施。
- 芸術家の派遣事業：小学校・中学校等に個人又は少人数の芸術家を派遣。
- コミュニケーション能力向上事業：芸術家による表現手法を用いたワークショップ等を実施。 ほか

平成30年度は、北海道天塩郡豊富町豊富小学校でのオーケストラ公演のほか、30道県の169校で巡回公演事業を実施。

国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金

◆内容

2019年度予算(案) 27,855,910千円
平成30年度第2次補正予算 4,019,736千円
(前年度当初予算額 27,812,347千円)

※ 平成29年度実績(山村): 330市町村

国民共有の財産である文化財を次世代に継承するため、過疎地域に所在する事業者に対して国指定等文化財の保存修理や整備活用事業のほか、発掘調査や埋蔵文化財活用事業などに対して補助を実施している。

(平成30年度実績)

- 千葉家住宅主屋ほか6棟建造物保存修理事業(岩手県遠野市)
- 長野市戸隠伝統的建造物群基盤強化事業(長野県長野市)
- 中之条町六合赤岩伝統的建造物群基盤強化事業(群馬県中之条町) ほか